

令和 3 年度「情報通信月間」総務大臣表彰

1 個人：3 件

(敬称略)

氏 名	功績の概要
<p><u>アンドリュー・ワイコフ</u></p> <p><u>経済協力開発機構 (OECD)</u> <u>科学技術イノベーション 局長</u></p>	<p>経済協力開発機構科学技術イノベーション局長等の要職を務め、総務省が策定した AI 開発ガイドライン等を踏まえ、OECD の人工知能に関する理事会勧告を策定する等、我が国と経済協力開発機構との関係強化に貢献したほか、G20 AI 原則の策定にむけた協力等、情報通信分野における国際的な制度枠組の構築に多大な貢献をした。</p>
<p><u>佐藤 治正</u></p> <p><u>甲南大学 名誉教授</u></p>	<p>これまで 20 年以上の永きにわたり、総務省情報通信審議会及び情報通信行政・郵政行政審議会の委員等並びに各種研究会等の構成員を務め、積極的に審議に参加し、電気通信市場における競争促進及び利用者利益の確保に多大な貢献をした。</p>
<p><u>津川 清一</u></p> <p><u>KDDI 株式会社 技術企画本部 技術戦略部</u> <u>国際電気通信連合 電気通信標準化部門</u> <u>(ITU-T) 第 3 研究委員会 (SG3) 議長</u></p>	<p>国際電気通信連合電気通信標準化部門において、長年にわたり料金及び会計原則に関する標準化活動に尽力するとともに、第 3 研究委員会議長として国際標準化活動の中心的役割を果たすことで、国際標準化活動の推進及び我が国の国際競争力向上に多大な貢献をした。</p>

2 団体：3 件

(敬称略)

団体名	功績の概要
<p>加 賀 市</p> <p>(市長 <u>宮元 陸</u>)</p>	<p>マイナンバーカードを用いた個人認証基盤等のデジタル自治体プラットフォームを整備し、各種データを一体的に活用した利便性の高い行政サービスの実現に取り組み、マイナンバーカードを活用したスマートシティの推進に多大な貢献をした。</p>
<p>高 松 市</p> <p>(市長 <u>大西 秀人</u>)</p>	<p>平成 29 年度データ利活用型スマートシティ推進事業を通じて、データ連携基盤を整備し、令和元年度には近隣二市町と防災分野に関して当該基盤の共同利用を開始し、防災関連情報のデータ連携による我が国の先駆けとなる一元管理に取り組み、スマートシティの普及促進に多大な貢献をした。</p>
<p>一般社団法人日本 IT 団体連盟</p> <p>(会長 <u>川邊 健太郎</u>)</p>	<p>個人の関与の下でデータの流通・活用を進める仕組みである情報銀行について、情報信託機能の認定に係る指針に基づき、認定制度を構築・運用する等パーソナルデータの利活用の促進に多大な貢献をした。</p>